

当院における褥瘡予防の取り組み —ポジショニングラウンドの報告—

1. 研究の背景

当院では褥瘡保有患者に対して、皮膚科医をはじめとした多職種で褥瘡の評価と治癒に向けての回診を週に1回行なっている。しかし、褥瘡予防に向けたポジショニングに関しては検討する機会が少ない状況であったため、平成26年度から作業療法士と皮膚・排泄ケア認定看護師で各患者に応じたポジショニングをベッドサイドで検討するポジショニングラウンドを開始した。今回、ラウンドを行った患者の新規褥瘡発生を予防できたかを調査するとともにラウンドの開始前後で年間の褥瘡推定発生率に変化がみられるかを検討することとした。

2. 研究の目的

院内における褥瘡予防の取り組みとして、ポジショニングラウンドが有効かを評価するために、ラウンドを行った患者の新規褥瘡発生を予防できたかを調査するとともにラウンド開始前後での褥瘡推定発生率を比較検討する。

3. 研究の詳細

(1)研究の方法

2014年4月1日～2016年3月31日でポジショニングラウンドを行った患者における新規褥瘡発生数の調査を行なうとともにポジショニングラウンド開始前後で褥瘡推定発生率に有意差があるかを対応の無いt検定を用いて解析する。

(2)倫理的配慮

倫理的配慮に関してはヘルシンキ宣言に則り、研究実施に係るデータ類を取り扱う際は、被験者の秘密保護に十分配慮する。研究結果を公表する際は、被験者を特定できるデータを含まないようにする。データは研究実施者が厳重に管理する。また、本研究で使用されたデータは研究終了後を以って速やかに削除する。

4. 目標症例数と研究期間

(1)目標症例数：100例

(2)研究期間：承認日～2017年3月31日

5. 研究責任者連絡先

研究責任者 作業療法士 越田 雄

研究分担者 医師 伊川 友香

看護師 山下 美樹

TEL 076-252-2200(内線 2262)